



## 2団だより (活動トピックス)

発行責任者：団委員長 池澤 榮次郎

団本部：鶴林寺 宝生院内 (団HP bs.kakogawa2@yahoo.co.jp)

### — 「友情にあつい」について — 団委員長 池澤 榮次郎

スカウトの8つのおきての第二は「スカウトは友情にあつい」です。

「友情」とは・・・調べてみると、「共感や信頼を持ち、相手のためにできることをしようとする親しい人間関係」とあり、つまり信頼(信用)しあう仲間意識のことです。

私の年代(60歳以上)の人達は兄弟が多くいて、私は5人兄弟の末っ子です。今は兄弟が少なくなりましたが、ボーイスカウトではスカウトは皆兄弟として助け合い、相手のことを考えられる思いやりのある人になることを学ぶ場でもあります。



第17回日本スカウトジャンボリー 開会式

今年、8月4日～10日に石川県珠洲市で第17回日本スカウトジャンボリーが開催され、13,000人ものスカウト達が集う4年に1度のこのキャンプ大会は、多くのスカウトが親交と友情を深めた大会であったことと思います。ボーイスカウトは「友愛団体」であり、兄弟愛を持って仲良く活動しよう。

### — 各隊の活動・トピックス —

#### ○ ビーバースカウト(BVS) 隊

##### 「BVS 7月の活動」 BVS隊長 中住 直哉

7月と言えば「たなばた」です。7月1日は紙すきをして短冊を作りました。紙すきは牛乳パックをリサイクルし、はがきサイズの紙をすきます。自分たちで作った新しい紙に願い事を書き、笹に飾り付けました。

紙すきを始める前、リーダーからスカウトにこんな質問をしました。

「折り紙で折ったコップに水を入れると漏れてくるけど、紙パックに入っている牛乳は、なぜ漏れないのでしょうか!？」 スカウトからは、「ツルツルしとる!」など、面白い返事がたくさん帰ってきました。そうです。牛乳パックの裏と表には、ツルツルしたナイロンの様な薄い膜がひっついてます。



「紙すきは楽しい・・・でもチョット めんどう・・・」

牛乳パックの紙すきはこの膜を剥がすところから始まります。時間の都合でほとんどリーダーが行い

ましたが、膜がある事に初めて気づいたスカウトも多かったようです。

7月6日、7日は大雨だったため、たなばた飾りのお披露目はできませんでしたが、この日の大雨は各地に甚大な被害をもたらしたことを知り、何か私たちにできる事はと考えた結果、募金をさせて頂くことになりました。

7月22日、加古川駅周辺で豪雨災害の募金を行いました。今回の募金では、多くの方の賛同を頂き、たくさんの義援金を送る事が出来ました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

## ○ カブスカウト (CS) 隊

「夏の活動にそなえて」CS隊長 田上利広

7月22日は日曜礼拝後、活動内容を変更し団をあげて西日本豪雨災害義援金募金を加古川駅周辺で行いました。大変暑い中でしたが沢山の方々から温かいご支援を頂きました。被災地に行って手助けできなくても、遠いところから募金活動等で手助けできることを体験をとおして感じる事ができたと



大地震を体験しました

思います。

29日は加古川市防災センターで防災や減災に

ついて講習や体験をとおして学ぶことができました。

大阪地震や先日の西日本豪雨災害もあったことから、この体験をとおして「そなえよつねに」を実践してもらいたいと思います。



みんなで豪雨災害募金活動

## ○ ボーイスカウト (BS) 隊

「第17回日本スカウトジャンボリーに参加して」BS隊長 中田直文

8月4日(土)～8月10日(金)、ボーイ隊8名は、『日本スカウトジャンボリー』に参加しました。

『能登の力を活かした未来への冒険』をテーマに国内外から約13,600人のスカウト及び関係者が石川県珠洲市に集結し、6泊7日の長期キャンプを行いました。

連日、35℃を超える猛暑、夜は20℃近くまで気温が下がる厳しい環境でしたが、スカウトは事前訓練で培ったチームワークと野営技能をフルに発揮し、各班で炊事、洗濯をしながら大会プログラムに臨みました。

約1km四方もあろうかと思われる広大な会場には計6カ所のサブキャンプが配置され、各県、各地域の特徴を生かしたサイトが次々と設営されました。珠洲市の人口が約14,000人ですから、大会期間中、珠洲市の人口が倍になるくらいの規模です。



派遣隊 兵庫第11隊キャンプサイト



大会中、スカウトは、アリーナ会場で行われる全体行事はもとより様々なプログラムやゲームに参加し、国内外のスカウトとの交流を深めました。

出発前に見せた不安げな顔も、帰りのバスを降りた時には真っ黒に日焼けし、どこか逞しさが感じられました。ジャンボリーは4年に1度しか開催されませんが、スカウトにとって一生の思い出になるビックイベントです。得られた経験や友情は、これからのスカウティングに生かしてもらいたいです。

(大会の様子は、「第17回日本スカウト

ジャンボリー」のサイト <https://www.scout.or.jp/17nsj/> でご覧になれます。)



ジャンボリー大集会

## ○ ベンチャースカウト (VS) 隊

### 「VS隊ショートキャンプ」 VS隊長 幹 敬盛

7月21～22日にかけて、ベンチャー隊では宝生院の庭先でショートキャンプを行いました。折しもの酷暑の中での実施は危険性も伴うため、扇風機を持ちこんでのテント泊でしたが、何とか一泊を乗り切ることが出来ました。

困難に対する限界を知ることで、安全管理に対する経験を積んでほしいと思います。またVS隊の活動では機動性が求められますので、テント設営や食事に時間をかけず手早く行う事が求められます。

次なるキャンプ地にて練習の成果が発揮できるよう地道な訓練を積んでいきたいです。



テントは暑い・・・!

ボーイスカウト活動に関心のある方・入隊を希望される方は、団HP（「ボーイスカウト加古川第2団」（検索））のメールでアクセス頂くか [団本部 鶴林寺宝生院 電話 079-422-6064](mailto:info@scout.or.jp) へお問い合わせ下さい。見学・体験入隊はいつでも可能です。

ボーイスカウト加古川第2団では、君の入隊をまっています。